

令和2年4月24日
石川県選挙管理委員会
(内線 3548)
(外線 076-225-1282)

新有権者のメッセージ募集について

石川県選挙管理委員会及び石川県明るい選挙推進協議会では、明るい選挙推進事業の一環として、昨年に引き続き高校生を対象に、「初めての投票」をテーマにした新有権者のメッセージを募集します。

締め切りは令和2年9月11日（金）、応募方法は別添チラシのとおりです。

応募先（お問い合わせ先）

石川県選挙管理委員会 （076-225-1282）

令和元年度の優秀作品は次のとおりです！



テーマは「初めての投票」だよ。
「初めての投票」について、自分の意見や考えや伝えたいことなどを
メッセージにして、応募しよう！

石川県選挙管理委員会委員長賞

私は来年選挙権を得ることになります。今まで政治というものが遠くに感じていましたが、身近なものになろうとしています。高齢者のことや年金など数々の問題が取り上げられている中、今後の日本を支える自分たち若者の意見が大切だと思います。だからこそ、一人でも多くの人が投票することが大事だと思います。

石川県立松任高等学校 2年 上田 桃華

石川県明るい選挙推進協議会会長賞

その一票が私たちの未来を決める。そして自分の声を、願いを伝えることができる。私がこう言いきれるのは私が中学のとき生徒会執行部だったからです。生徒が多い大きな中学をより良くしたい！という気持ちが強くても、執行部だけの力ではできず、全校一人一人の声が必要でした。選挙だって同じことです。あなたの声を発信してみませんか？

石川県立七尾高等学校 1年 釜野 楓佳

～優秀賞～

選挙に対して固く重々しいイメージをもっている人が多いかもしれませんが、その重々しさにはみんなが望む未来への願いや希望のつまった良い重々しさなのではないでしょうか。自分たちの一票で自分たちの未来をつくっていくのはまだ不思議な感じがします。でも、だからこそ、国民の1人である自覚と責任をもって政治に参加したいと思っています。

石川県立七尾高等学校 1年 松柳 遥香

私は中学のときに投票率が下がっていることを知り、18歳になったら選挙に行こうと思うようになりました。一度、母が投票に行く際、ついていきましたが、若い人があまりいませんでした。社会の授業で一部の人が選挙に行かないという問題があることも学習しました。18歳になったら、友達を誘って一緒に投票に行きたいです。

石川県立七尾高等学校 1年 鷹合 祐依

もうすぐ有権者となる私たちには、どのような政治が行われているか、どんな世の中をつくりたいかなど、学ぶことや考えることがたくさんあります。そして、有権者になった時には、自分の意志と責任をしっかりと持ち、私たちが生きる、明るくすてきな未来をつくる一員として、希望に満ちた一票を投じたいです。

石川県立松任高等学校 2年 笠原 理央

以前、模擬投票に参加したとき、「将来こういった社会になってほしい」という自分の意見を持つことが大切だと実感しました。若い世代である私たちが投票という形で政治に参加することで、より良い社会になると思いました。私も18歳になり有権者になったら、しっかり政治について関心を持って学んだ上で投票に行きたいと思っています。

石川県立寺井高等学校 3年 壁下 秋桜